

令和5年度学校経営計画

学校名 東広島市立吉川小学校
 学校長名 田中 辰貴

学校の状況

学級数	5	児童・生徒数	55名	教職員数	14名
メールアドレス	yoshikawa-sho@city.higashihiroshima.hiroshima.jp				
ホームページアドレス	http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/yoshikawa_sho/				

II 教育目標

強く 正しく うるおいのある子供
 ～ 一人一人に生きてはたらく力を育てる ～

III 経営理念(ミッション・ビジョン)

○学校経営目標
自分を創る 地域を創る 未来を創る児童の育成 ～小規模校の特性を生かした活力ある学校づくり～
 ○めざす学校像
吉川を創る学校 合い言葉は「自律」と「共創」
 ■地域に学び地域に貢献する学校 ■グローバルに協働する学校 ■教師力・組織力のある学校

IV 中期経営目標及び短期経営目標

項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための 方策	評価項目
確かな学力	1	○正しく思考・判断・表現をするための確かな学力をつける。	○「基礎・基本の力」「活用力」の向上	○振り返りの視点を明確にした授業改善 ○個人探究の場と表現の場の充実 ○チャレンジタイムタイムの充実 ○読書意欲向上の取組	◇単元末テスト(国・算) 80点以上の児童の割合 ◇各学年の読書目標冊数達成者の割合(低70冊, 中2500ページ, 高3000ページ)
豊かな心	2	○規範意識とグローバルマインドをもち、地域に生きる誇りをもたせる。	○主体的に「よりよい生活をしよう」とする児童の育成 ○ふるさと学習の充実	○「吉川スタンダード7」の徹底 ○SDGsやESDの視点を取り入れたふるさと学習の実施	◇生活目標達成児童の割合 ◇ふるさと学習に対する児童の肯定的評価の割合
健やかな体	3	○健康増進・体力向上を図る。	○体力づくりの充実	○吉川セブン(体育の授業前に取り組む7種目の運動)による体力の向上	◇7種目中4種目以上, 低・中・高学年でそれぞれ決めた到達目標を達成した児童の割合
信頼される学校	4	○家庭・地域と共有する。	○家庭・地域へ積極的な情報発信・受信及び共有化	○各種便りの発行, HPの活用による情報発信 ○学校運営協議会による開かれた学校づくり	◇学校評価アンケートにおける学校に対する保護者の満足度
働き方改革	5	○業務改善を推進し、教職員の働き方に対する意識の醸成を図る。	○効率的に業務を推進する体制づくりと教職員の意識の醸成	○見通しをもった計画的な業務の遂行 ○自己申告による定時退校日の設定と, 最終退校時刻の早期化による, ライフワークバランスの促進	◇時間外在校時間の月平均が45時間以内の職員の割合

V 学校評価

1 学校評価システムの組織

- 自己評価（学校による評価）
- 外部評価（学校運営協議会）

2 自己評価及び学校関係者評価の実施計画

- 自己評価（年2回），学校運営協議会（年4回）
- 学校だより・ホームページで公表，学校運営協議会による推進計画等の評価・改善